

**【真岡市】
第一回WS実施報告**

実施概要

第1回 公開セミナー

- **名称** 私たちが主役の複合交流拠点
～市民主体によるまちづくりの手法を考えるーソーシャルキャピタルって何だろう？～
- **開催日程** 2023年8月5日（土）
- **開催時間** 13:30～16:00
- **開催場所** 真岡市青年女性会館 2階ホール（真岡市田町1344）
- **実施内容**
 1. はじめに(真岡市担当より)
 2. 施設概要説明
 3. セミナー
 4. ワークショップ
 5. 振り返り
- **主催** 真岡市総合政策部プロジェクト推進課複合交流拠点整備係
- **協力** シダックス大新東ヒューマンサービス(株)
(株)ローカルファースト研究所
アカデミック・リソース・ガイド(株)
合同会社日本CSV総合研究所

開催報告

1.全体説明、施設概要説明



【全体説明】 担当：真岡市プロジェクト推進課 林大輔

- ・施設整備スケジュール
- ・講師紹介
- ・配布資料説明
- ・「まちつく」案内（グッドデザイン賞2022 受賞）
- ・撮影許可

など



【施設概要説明】 担当：シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 渡辺 智史



「もおかぶらっとホーム(仮称)」のコンセプトや、各階の配置計画、運用イメージ等を施設概要説明資料を用いて説明。

開催報告

2. セミナー

1. 「市民が主役の施設って何だろう」



講師：地方創生アドバイザー 関幸子

- ① 2000年から地方主権・市民参加が進み、自治体や住民に大きな権限や決定権がある
- ② 市民主体のまちづくりへ、サービス受給だけでなく、自らがサービス提供者となる場合も出てきた
- ③ SDG s 視点で、社会課題を自ら解決へ、子ども食堂、洋服リサイクル、シェアリングエコノミーが動き出した
- ④ それを最近では市民協働からソーシャルビジネス、ソーシャルキャピタルという
- ⑤ ワークショップ・地域課題解決から生まれた事例（三鷹子育てねっと、武蔵野テンミリオンハウス）
- ⑥ 複合拠点の整備は、市民主役の運営へのチャンス

2. 「子育て支援を考える」



講師：元こどもの城事業統括 羽崎泰男

- ① 子育て支援の源流はママたちの自主サークル、これからは市民による子ども子育て支援の成熟
- ② 「この指とまれ」を積極的にできるリーダー的存在の発見育成
- ③ 「はじめの一歩」は小さくても大きな可能性を目指して力強く踏み出す
- ④ 子育ての拠点として地域のネットワークを創生し、市全体へのサービスを提供していく
- ⑤ 中高生を含めた多世代による新鮮な企画、学び等を取り入れたSDG s（こどもの城の目指したもの）

3. 「図書館はまちづくりの中核施設」



講師：図書館プロデューサー 岡本真

- ① 図書館はまちづくりや賑わいの中核として注目を集める重要な施設・機能
- ② 従来の役割も大切にしつつ、新たな役割を引き受けて成長する有機体としての図書館
- ③ その際に注目したいのが異なる他機能複合、さらには融合していくこと
- ④ 運営に市民が主体的・自律的に参画するモデルが多く、地方都市には不可欠
- ⑤ 実例としての須賀川市民交流センターtetteや名取市、指宿市の取り組みと課題

開催報告

3. ワークショップ



参加者を4つのグループに分け（くじ引き）、各ファシリテーターの元、ワークショップを実施。予定では20分間で区切り、別のファシリテーターの話を書く予定であったが、どのグループも話が弾んでいたため、最初のグループのまま延長してじっくりと話を進める方式へ変更した。

【Aグループ】

テーマ：ソーシャルキャピタル
ファシリテーター：関



三鷹市が運営するコミュニティーセンターへの関心が非常に高かった。SCについて学ぶ機会がこれまで少なかったが、今回が良いきっかけとなったとの意見が多かった。

【Bグループ】

テーマ：図書館
ファシリテーター：岡本



こういう施設にしたい、こういうことをしたいと言う前向きな意見をどう集めて共有するかの方法について議論が活発になった。新施設が出来上がるのを待つのではなく、今からやろう！図書館については既に拠点がある。

【Cグループ】

テーマ：子育て
ファシリテーター：羽崎



「拠点」としての活動を気にされる方が多かった。現在活動されている方と、新しくできる施設をどう繋ぐか。プロジェクトする、企画力のある方の発掘が最重要課題。真岡市には必ず人材がいる。

【Dグループ】

テーマ：施設運営
ファシリテーター：渡辺、嶋津

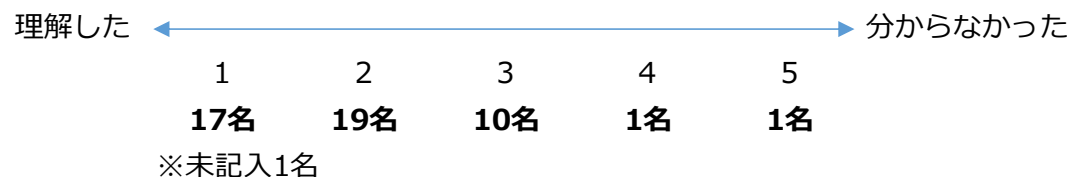


新施設へのアイデア等や、様々な使い道へのご要望をいただいた。幅広い年齢の方からご意見いただき、新施設への期待度を再確認する機会となった。

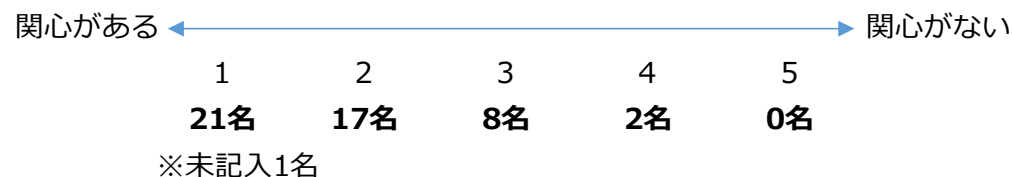
アンケート集計結果

アンケート回答者数：49名

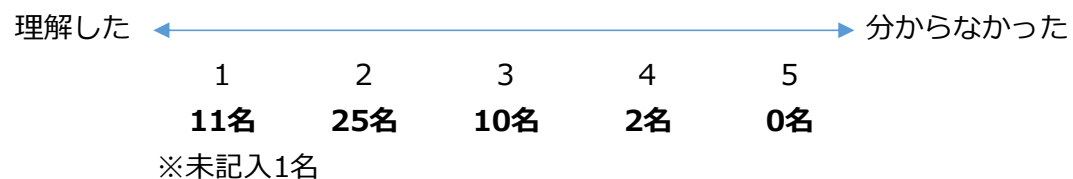
I 市民自治・コミュニティ行政の考え方に関して



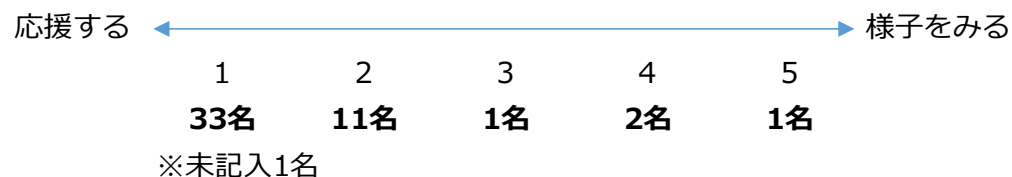
II 地方分権のしくみに関して



III ソーシャルキャピタルに関して



IV 市民組織をつくるとしたら



- 全体的に理解度の高さが伺える。
- ソーシャルキャピタルについては、初めて耳にする方も多く、他項目に比べると難しかったようだが、次回以降開催のセミナー、ワークショップで更なる理解を深めていく計画。
- 市民組織については非常に好意的。非常に応援する(回答：1)が、アンケート回答者の67.3%
応援する(回答：2)まで含めると89.7%
- 自由記入項目(次ページに抜粋して記載)でも前向きな意見が多く、しっかりと「自分ごと」と捉えた参加者が多かった。

アンケート集計結果

ソーシャルキャピタルで感じたこと（抜粋）

- **市民が主体となって**私たちが考えなければいけない。
- やりたいことがそれぞれにあり、数十分話すだけで点と点がつながり、ひとつのコミュニティーができるほどでした。
市民が集まれる場、語り合える場がまず必要と感じました。
- 住みたい地域が**自分たちでつくれる**ことに可能性が広がった。
- **人材の育成が必要**かなと思いました。読み聞かせのボランティアの**仲間にも伝えたい**と思います。
- 自分が住む真岡市を盛り上げるため、オススメできるような街であるために、**何か自分にできることは無いか**、そして自分も（大人も）楽しめるような施設になるよう、そんな思いの方が繋がれたらいいなと思いました。
- 幅広い概念であるためこれからできること、可能性がたくさんあるのではないかと感じた。
市民が賢く学び責任をもった発言・参加をしないといけない。
- ソーシャルキャピタルを今日来られた方だけでなく、**今日来られなかった人にどう伝えるか**。（FM、掲示板、新聞など）
- コロナ禍で途切れてしまった人間関係の作り直しもソーシャルキャピタルの有効性として挙げていただき、
この施設がその拠点として活用されるよう意見を出していかなくてはならないと感じました。
- **総力戦**というイメージ。ヒーヒー言うのではなく、みんながそこそこに頑張っているいいマチを作っていくという感じの。
- 我々が**気付いていない財産がたくさんある**。目を向けて大事にしていきたい。
- 地方自治体が稼ぐ、市民自治で稼ぐ。**故郷を育てるのは自分たちなんだ**という自覚が税収も含めて、若い方に芽生えるといいなと思います。
- **市民が中心となり活動**を行い、市に対して意見を出していくという考えがあまりなかったのも、とても勉強になりました。
- ひとりでも多くの市民が**自分が主役**だと認識して、身の周りのことを考えていくことが大切。
- 真岡市の**子どもたちが故郷を心から愛し、安心して大人になれるような町づくりをしていきたい**と強く感じました。
- 初めて聞いたのですが、これからの活動に大切なことですね。**次回楽しみ**です。

次回開催予定

第2回 公開セミナー

- 名称 私たちが主役の複合交流拠点
～新しい公共へ ソーシャルキャピタルを考える～
- 開催日程 2023年10月7日（土）
- 開催時間 13:30～16:30
- 定員 100名
- 開催場所 真岡市立図書館（真岡市田町1344）



参考資料

配布資料一覧

<WSパンフレット (A4、表・裏) >

私たちが主役の複合交流拠点

市民主体なまちづくりとソーシャルキャピタルの重要性を理解しよう

8/5(土)
13:00~16:00

対話のエッセンス

間集中して対話を楽しみましょう
あなたの考えを積極的に伝えましょう
お話を聞く、聞き返しましょう
相手の話を耳を傾けましょう
さまざまなアイデアの刺激を考え、アイデアを繋ぎあわせましょう
選んで、いたずら勝負をしたり、絵を描いたりしましょう
■思い切ったぶっつけ見直しOK! 勝ちOK! 負けOK!

議論
対話
会話

スケジュール

13:30 真岡市 はじめに
13:35 施設概要説明 シダックスチーム
13:45 「市民が主役の施設って何だろう」 元子どもの城館長 羽崎 泰真
14:20 「図書館はまちづくりの中核施設」図書館プロデューサー 岡本 真
14:35 体験(10分)
14:45 ワークショップ
15:45 振り返り
16:00 閉会

ファシリテーター

岡 幸子 (せき きさこ)
「市民主体なまちづくり」の推進者として、2013年創設以来、図書館を核とした複合交流拠点の構築を進めています。市民主体なまちづくりを実現するために、市民の声を聞き、市民の力を結集させることが大切だと考えています。2023年の施設リニューアルプロジェクトを機に、市民の声を聞き、市民の力を結集させることが大切だと考えています。

岡本 真 (おかもと まこと)
1973年生。1997年、東京理科大学 経済学部に在籍。1999年、「サークル」で活動。2000年、民間企業に入社。2002年、独立系ベンチャー企業で活動。2005年、独立系ベンチャー企業で活動。2008年、独立系ベンチャー企業で活動。2011年、独立系ベンチャー企業で活動。2014年、独立系ベンチャー企業で活動。2017年、独立系ベンチャー企業で活動。2020年、独立系ベンチャー企業で活動。2023年、独立系ベンチャー企業で活動。

羽崎 泰真 (はづき やすお)
1973年生。1997年、東京理科大学 経済学部に在籍。1999年、「サークル」で活動。2000年、民間企業に入社。2002年、独立系ベンチャー企業で活動。2005年、独立系ベンチャー企業で活動。2008年、独立系ベンチャー企業で活動。2011年、独立系ベンチャー企業で活動。2014年、独立系ベンチャー企業で活動。2017年、独立系ベンチャー企業で活動。2020年、独立系ベンチャー企業で活動。2023年、独立系ベンチャー企業で活動。

シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社は、社会福祉法人としての使命を全うし、市民の生活を支えることを目指しています。図書館、学校給食センター、児童館などの施設を運営し、市民の生活を支えることを目指しています。

380自治体
2,300カ所
500の仕事

児童館 図書館 学校給食センター

<施設説明資料 (A3) >

もおかぶらーとホーム(仮称)

未来を築く異なる「もおかぶら」を育てる。にぎわい溢れる新たな「まちの顔」

1F: 地域交流ゾーン
2F: 子育てゾーン
3F: 図書ゾーン

市民主体なまちづくりの推進者として、2013年創設以来、図書館を核とした複合交流拠点の構築を進めています。市民主体なまちづくりを実現するために、市民の声を聞き、市民の力を結集させることが大切だと考えています。

施設概要説明 シダックスチーム
「市民が主役の施設って何だろう」 元子どもの城館長 羽崎 泰真
「図書館はまちづくりの中核施設」図書館プロデューサー 岡本 真
体験(10分)
ワークショップ
振り返り
閉会

<まちづく案内 (A4) >

2021年9月一龍公園20人から始まった「まちづくり」

9回の社会実験の〜5,600人がもたない場所を使ってみた

1. まちづくり×地域づくり

2021年9月、一龍公園の空き地を「まちづくり」の拠点として活用し、市民主体なまちづくりを進めています。市民の声を聞き、市民の力を結集させることが大切だと考えています。

GOOD DESIGN AWARD
2022年度受賞

<市民記入表 (アンケート) (A4) >

8月5日 私たちが主役の複合交流拠点ワークショップ

名前: ニックネーム

ゾーンと機能	やってみたくらい	私ができること ボランティア等 貢献できること
交流拠点全体		
地域交流ゾーン 地域交流センター カフェ 学習室 新聞読書		
子育てゾーン 子育て支援センター 子供ひろば 子ども図書室		
図書館ゾーン 一般図書 郷土史料 読書室		

市民自治・コミュニティ行政の考え方にに関して
理解した 1 2 3 4 5 分からなかった

地方分権のしくみにに関して
関心がある 1 2 3 4 5 関心がない

ソーシャルキャピタルに関して
理解した 1 2 3 4 5 分からなかった

市民組織をつくるとしたら
応援する 1 2 3 4 5 様子を見る

ソーシャルキャピタルを感じたことを書いてみよう

<次回WS案内 (A4) >

私たちが主役の複合交流拠点

第2回 新しい公共へ ソーシャルキャピタルを考える

【日時】2023年10月7日(土) 午後1時30分から午後4時
【定員】100名
【会場】真岡市立図書館(予定)
【参加料】無料
【対象】市内外問わず

【申し込み】10/4(水)までにQRコードを読み込み専用フォームに入力ください。
※ご記入いただいた個人情報は、本セミナーに関する連絡・関係センターの情報提供のみ使用いたします。その他目的での提供はいたしません。

真岡市立図書館 真岡市ホームページ、真岡市公式LINE
真岡まちづくりプロジェクト SNS (Facebook・Instagram) で活動を紹介しています。

おしらせ

【今後の予定】
□ 8月 7日 (月) 10:00-15:30 寺子屋ドーナツ作り 青年センター ~9日 (水)
□ 9月 2日 (土) 19:00-20:30 ナイト・ライブラリー 真岡市立図書館
□ 10月 2日 (日) 10:00-12:00 趣味と本と読書部会 #2 二宮図書館 (芝生広場) 9月中旬 募集定員です。

【その他配布資料】

- ・広報もおか(令和4年1月号)
- ・ナイトライブラリー案内